中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス

平成29年度「公募型」実証実験の地域を選定

国土交通省は、高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、「道の駅」等を拠点とした自動運転サービスの2020年までの社会実装を目指し、今年夏頃より順次、全国で行うこととしているが、このうち、主にビジネスモデルの検討を行うための実験地域について、7月31日に8箇所を選定し、また、ビジネスモデルの更なる具体化に向けてフィージビリティスタディ（机上検討）を行う箇所として5箇所を選定した。（全国26地域から応募があった。）

【「公募型」の実証実験箇所（現地実験）8箇所】

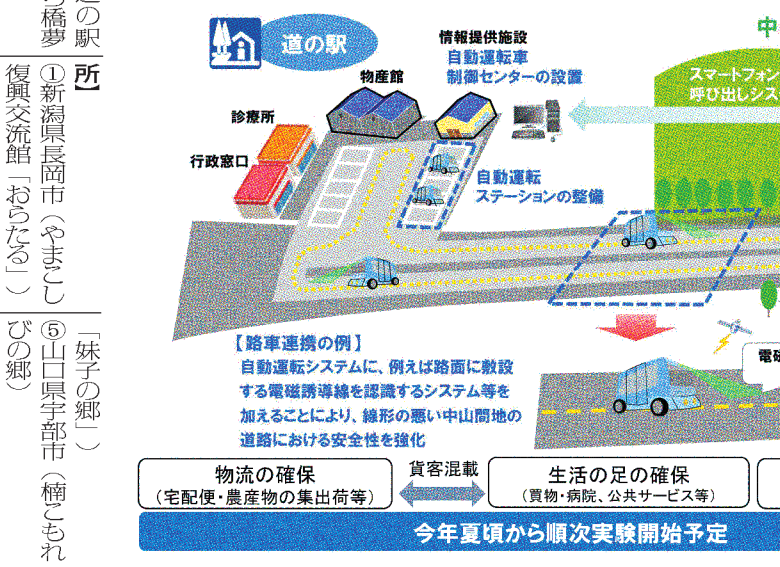
①北海道広尾郡大樹町（道の駅「コスモール大樹」）
②山形県東置賜郡高畠町（道の駅「たかはた」）
③茨城県常陸太田市（道の駅「ひたちおおた」）
④富山県南砺市（道の駅「たいら」）
⑤長野県伊那市（道の駅「南アルプスむら長谷」）
⑥岡山県新見市（道の駅「鯉が窪」）
⑦徳島県三好市（道の駅「にしいや」・かずら橋夢舞台）
⑧福岡県みやま市（みやま市役所山川支所）

【ビジネスモデルの更なる具体化に向けたフィージビリティスタディ箇所5箇所】

①新潟県長岡市（やまこし復興交流館「おらたる」）
②岐阜県郡上市（道の駅「明宝」）
③愛知県豊田市（道の駅「どんぐりの里いなぶ」）
④滋賀県大津市（道の駅「妹子の郷」）
⑤山口県宇部市（楠こもれびの郷）

※本実験は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）のプロジェクトの1つとして実施される。

●高齢化が進行する中山間地域において、人流・物流を確保するため、「道の駅」等を拠点とした自動運転サービスを路車連携で社会実験・実装する。



高速道路に関するお知らせ

～地域をつなぎ、地域とつながる～

ハイウェイフェスタどうほく2017

http://highwayfesta.info/

NEXCO東日本は、平成29年9月16日・17日、仙台市勾当台公園において、「ハイウェイフェスタどうほく2017」を開催する。

東北6県の高速道路沿線地域を中心とした各地から、地元の方々が集結し、ご当地に行かなければ体験できない「地域ならではのモノ」を直接PRすることで、来場者に楽しんでいただくとともに、東北地方の魅力を再発見してもらうイベントとなっている。

【開催日時】
平成29年9月16日（土）、17日（日）の2日間 10：00～16：00（雨天決行）

【開催場所】
仙台市勾当台公園 市民広場・いこいのゾーン（仙台市青葉区本町3丁目）

【イベント概要】
◆東北6県の郷土芸能
青森県／五所川原立佞武多囃子、岩手県／さんさ踊り、秋田県／なまはげ太鼓、宮城県／仙台すずめ踊り、山形県／花笠踊り、福島県／フラ&タヒチアンダンス
◆参加各県の特産品・ご当地グルメの販売
青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県の東北6県が出店
◆特別企画
▽両日
北海道／『熊舞』登別温泉熊舞の会による郷土芸能
▽16日（土）のみ
宮城県・山形県／『奥州・仙台おもてなし集団 伊達武将隊』と『やまがた愛の武将隊』
青森県／『津軽三味線』
▽17日（日）のみ
山形県／『食の都庄内』親善大使による料理教室 日本料理研究家 土岐正富氏
◆高速道路事業のPRに加え、今年は全通20周年を迎える磐越自動車道の整備効果をPR
▽撮影期間
平成29年8月1日（火）から平成30年7月31日（火）まで

【応募資格】
プロ・アマチュアを問わない。

【応募方法】
WEBサイトかSA・PAのインフォメーションにあるチラシより応募。

【入賞発表】
NEXCO西日本WEBサイトで平成30年9月下旬発表。

【応募作品の活用方法】
会社概要、高速道路ガイドマップの表紙、カレンダー等の出版物や、NEXCO西日本グループの各種広報活動に活用。

第16回NEXCO西日本フォトコンテスト作品募集

http://www.w-nexco.co.jp/drive_porter/photo_contest/

NEXCO西日本は、NEXCO西日本管内の四季折々の美しい風景の中にある高速道路の建設・運営管理の現場やSA・PAの写真を題材とした第16回NEXCO西日本フォトコンテストの作品を平成29年8月1日（火）から募集している。

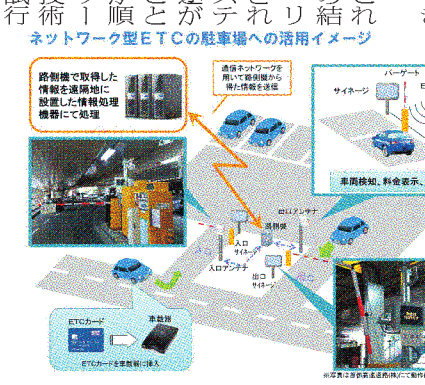
【フォトコンテスト概要】
▽**募集テーマ**
『とる、みる、でかける、高速道路で再発見。』
▽**募集期間**
WEBサイト：平成29年8月1日（火）から平成30年7月31日（火）23：59まで
郵送：平成30年7月31日（火）消印有効
※被写体に高速道路を含む写真は部門①に応募
《部門①》**高速道路ベストショット部門**
NEXCO西日本管内の四季折々の美しい風景の中にある高速道路やSA・PAを撮影した写真
《部門②》**西日本ベストスポット部門**
NEXCO西日本管内の高速道路周辺でみなさんが発見したベストスポット（絶景、名所等）を撮影した写真

ETC多目的利用サービスの拡大へ

NEXCO東日本、NEXCO中日本、首都高速道路（株）は、平成25年6月14日に閣議決定された『世界最先端IT国家創造宣言』について『の中において示された「駐車場等、高速道路以外の施設でもETC等のITS技術が利用可能とする環境を整備し、利便性の向上を図る」という方針に基づき、国土交通省の指導の下、「ETC多目的利用サービスの拡大」に向けて検討を進めてきた。

そして、これまでの検討の結果、セキュリティが確保された安全なシステム運用の目途がついてきたことから、各社が順次、ネットワーク型ETC技術を活用した試行運用を駐車場で行い、技術面・運用面の検証をすることとした。試行運用の具体の内容等については、別途各社で順次発表を行うとしている。

【試行運用実施時期】
▽NEXCO東日本
平成29年12月以降を予定
▽NEXCO中日本
平成29年10月以降を予定
▽首都高速道路（株）
平成29年9月以降を予定



『速旅 地域・観光施設提携型ドライブプラン』販売開始

NEXCO中日本は、高速道路の定額利用（高速道路周遊パス）と観光施設の入場券や買物券などをセットにしたETC車限定の『速旅地域・観光施設提携型ドライブプラン』を販売する。今回は新たに静岡県、山梨県、三重県、岐阜県、福井県、富山県の6県6箇所の地域・観光施設と提携し、8県25プランに拡充された。

さらに、『イオンNEXCO中日本カード』で本プランを購入した方には、ときめきポイント1，000ポイント（1，000円相当）を抽選でプレゼントする。

【販売プラン】
いずれも高速道路の定額利用（①発着エリアから周遊エリアまでの高速道路往復（一部プランを除く）、②周遊エリア内の乗り放題）と観光施設の利用内容がセットになったプラン。

▽**〈静岡県〉御殿場プレミアム・アウトレットドライブプラン**
平成29年8月21日（月）～12月22日（金）の平日のみ
▽**〈山梨県〉八ヶ岳リゾート・アウトレットドライブプラン**
平成29年9月1日（金）～11月30日（木）
▽**〈三重県〉かんぽの宿鳥羽ドライブプラン**
平成29年8月21日（月）～平成30年10月31日（水）
▽**〈岐阜県〉土岐プレミアム・アウトレットドライブプラン**
平成29年8月21日（月）～11月30日（木）の月～木曜日出発のみ
▽**〈福井県〉芝政ワールドドライブプラン**
平成29年9月1日（金）～11月30日（木）
▽**〈富山県〉立山黒部アルペンルートドライブプラン**
平成29年9月1日（金）～10月31日（火）

http://www.c-nexco.co.jp/

主張

「酷道」から「国道」へ

世の中にはいろいろな「マニア」と呼ばれる人達がいるが、代表的なものは「鉄道マニア」であろう。最近では鉄道マニアの中で専門分野があり、「乗り鉄」（乗車マニア）、「撮り鉄」（写真マニア）、「音鉄」（走行音や発車ベルに詳しいマニア）、などに細分類されるらしい。

鉄道マニアがあれば道路マニアという人達も存在する。ホームページや書籍、最近ではテレビ番組でも紹介されるなど、その数は増えてきており市民権を獲得しつつあるが、道路マニアの世界も細分化されているようである。

その傾向を見てみると、①絶景スポットなどを巡る「景色鑑賞型」、②国道や高速道路を起点から終点まで運転する「走破型」、③階段国道や短い国道、道路元標、道の駅などを巡る「名所型」④廃道区間やバイパス建設により旧道となった区間などを巡る「廃墟型」⑤車が走れるかどうかわからない厳しい区間を巡る「酷道型」などに分類されるようであるが、中でも⑤の酷道型が目立っている。

「酷道」とはもちろん「国道」のもじりで、国道でありながら通行不能区間や未舗装区間などがあり、「これが国道？」と思われる道路を愛する人達を「酷道マニア」と呼び、関連する書籍やDVDなどいくつか出版されている。そのDVDの一つを鑑賞したことがあるが、皆で酷道の映像を見ながら談笑するという内容で、通行不能区間を「点線国道」と呼び、自分だけが知っている豆知識を披露するなどお互いの酷道に対する深い思いを確認するもので、道路に対する愛情が十分に伝わってきた。またテレビ番組では、道路を愛する人達が一台の車に乗り、ご自慢の名所を案内しあうという番組があったが、こちらも道路に対する深い愛情が感じられた。

このように道路、特に酷道のようなスポットに対して愛情が注がれることは隔世の感がある。これは高速道路などの整備が進み、目的地に早く到着することができるようになった世の中で、古いものを懐かしむノスタルジックな面もあるのだろう。

しかしながら、いつまでも酷道のままではなくその解消が求められている地域も多く（一般国道の整備率は67・8％、道路全体で58・9％（平成27年4月現在））、少し大きな病院へ行こうと思っても、道路で苦労するような状況はすみやかに改善されなくてはならない。

「命の道」と呼ばれる道路整備は、今後迎える高齢化社会にとっては必須であり、災害防止の観点からも道路整備の必要性は明らかであろう。点線国道のロマンは残しつつも、命をつなぐ道路整備は文字通りまだまだ「道半ば」であると思う。

高速道路の主な工事に伴う通行止め・規制情報

【工事通行止め】
◇**東北自動車道**　鹿角八幡平IC　上り線　流出ランプ
　8月28日（月）20：00～9月2日（土）7：00
◇**徳島自動車道**　土成IC～川之江東JCT
　10月10日（火）～14日（土）　20：00～6：00
　10月16日（月）～21日（土）　20：00～6：00

【工事規制】
◇**磐越自動車道**　三川IC～安田IC
　8月21日（月）15：00～11月中旬
◇**東名高速道路**　東京IC～小牧JCT
　10月2日（月）～10月7日（土）　0：00～6：00
　10月10日（火）～10月14日（土）　0：00～6：00
◇**中国自動車道**　福崎IC～山崎IC
　9月1日（金）～12月15日（金）